

事業番号	15 08 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	社会教育振興事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課
		実施期間	S24 ~	E-mail	bunsho@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	1-4 生涯を通じて学べる環境の整備				

1 現状と課題

目指す姿	<第3次長野県教育振興基本計画> ・学校と地域の連携・協働により社会全体で子どもたちが良質で多様な学びの機会を享受できるようにする ・県民が生涯学び続け、地域の課題解決を主体的に担う力を身に付けられるようにする	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・H29に信州型コミュニティスクール(以下CS)を全公立小中学校に設置(R2:542校/全542校)。アドバイザーを派遣して研修等を実施し、CSの活動の充実を促進 ・放課後子ども教室、地域未来塾を実施する市町村を支援するとともに、放課後子ども総合プランに係る支援員等の合同研修会を実施し内容の充実を促進 ・自治の担い手の育成に取り組む公民館を支援し、その学びの活動の好事例を、学びと自治の観点から評価、顕彰 	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> ・信州型CSにおいて、ボランティアに参加する地域住民の数はコロナ禍で減少したが、回復傾向にある。多様で持続可能な協働活動していくためにもボランティアのネットワーク化が必要となる。 ・放課後子ども教室・地域未来塾について、少子高齢化やコロナ禍を背景に登録児童生徒数の減少が見られるが、特別な配慮を要する子どもへの対応が課題となっている。また、コロナ禍における体験活動の工夫が求められている。 ・公民館の現代的役割や公民館職員のスキルアップにつながる取組をさらに広める必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・信州型CSの関係者間の連携を密にし、活動に関する好事例をまとめ、情報発信する。 ・放課後子ども総合プラン推進委員会で総合的な放課後対策を検討するとともに、研修のテーマの工夫を通じて放課後子ども総合プランに係るスタッフの知識、スキルアップを促進する。 ・生涯学習推進センター等で公民館職員の研修講座を実施するとともに、県内公民館の優良な取り組み事例を取り上げて顕彰し、他地域への波及を促進する。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 信州型CSの取組内容の充実に向けた支援 <ul style="list-style-type: none"> ・学社連携・協働意見交換会(県内7箇所)を開催し、学校・地域の関係者の連携を促進 ・CSアドバイザーによる研修や訪問相談等を活用した好事例の収集及び情報発信 ✓ 放課後子ども総合プランの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども教室及び地域未来塾を実施する市町村に対して運営費を補助 ・放課後子ども合同研修会の開催(県内4箇所) ✓ 地域づくりにつながる公民館の活動を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・公民館関係者の研修等や情報発信(生涯学習推進センター事業、公民館運営協議会委託事業)を通じ、公民館の活性化及び組織と活動の強化を支援 ・公民館の学びの活動成果を、学びと自治の観点から評価、顕彰することにより、好事例の他地域への広がりを期待し、公民館活動の一層の活性化を促進(公民館アワード・フォーラム)
	【学びの県づくり】 <ul style="list-style-type: none"> ・信州型コミュニティスクール促進事業において、地域と学校の連携を促進し、学びの県づくりを推進。 ・公民館活動アワード・フォーラム事業において、公民館の学びの活動成果を学びと自治の観点から顕彰。
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	

指標の状況及び目標値 [▲:改善、▼:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								区分(単位:千円)				
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度	
1	学校に関わる地域ボランティア参加数	人	41,447	▲	34,741	▼	35,000(集計中)	35,000			要求 予算案	24,667 27,007
2	「コミュニティスクール等の仕組みを活かして地域の人と協働活動を行った」と答える小学校の割合	%	98	▲	100	▲	100(集計中)	100				
3	「コミュニティスクール等の仕組みを活かして地域の人と協働活動を行った」と答える中学校の割合	%	97	▲	100	▲	100(集計中)	100			要求 予算案	24,667 27,007
4	放課後等体験・学習支援事業(子ども教室等)登録児童生徒数	人	9,046	▼	8,908	▼	8,140	9,600			要求 予算案	15,121 17,455
5	PTA指導者研修参加者満足度	%	83	▼	85	▲	86	85				
									決算額(B)	23,484		
									職員数(人)	5.5	5.5	5.5
設定理由	成果指標	1. ボランティア参加数:学校と地域の連携協働の取組には、ボランティア参加が不可欠のため 2,3. コミュニティスクールに係る指標:学校と地域との連携協働を数値で確認するため 4. 放課後等体験・学習支援事業登録児童生徒数:支援事業の波及状況を確認するため 5. PTA指導者研修参加者満足度:参加者に満足度を確認することで研修内容について検証するため										
	目標値	1. 少子化による活動の減少が見込まれるため現状を維持する人数を目標に設定 2,3. 現状を維持するための数値を目標に設定 4. 少子化の進行も踏まえ、導入市町村や教室数の増を考慮した登録児童生徒数を目標に設定 5. 参加者全体の概ね8割が満足する数値を目標に設定										
予算要求からの主な変更点	過去の事務実施状況を考慮し、需用費等の事務的経費を増額											

事業番号	15 08 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	社会教育振興事業費		部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課

細事業 No.	細事業名	R2年度当初予算	R3年度当初予算	R4年度当初予算	
1	学校と地域の連携推進事業費	21,751 千円	21,026 千円	要求 19,334 予算案 19,334 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	信州型コミュニティスクール促進事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・学社連携・協働意見交換会やコーディネーター研修会等を開催し、学校と地域の幅広い連携協働を促進するとともに、組織や活動に関する好事例の紹介や情報交換等を行う。 ・信州型CSアドバイザーを学校や市町村教育委員会へ派遣して、研修や相談等を通じて活動充実に向けた支援を行うとともに、好事例の収集・発信につなげる。 【アドバイザー派遣 20回延べ20名実施、コーディネーター研修会(7箇所)、学社連携意見交換会(7箇所)、信州型CS促進委員会(2回)】		
2	放課後等体験・学習支援事業(放課後子どもプラン推進委員会の開催、協働活動支援員等の研修会の開催)	直接	放課後子ども教室と放課後児童健全育成事業(児童クラブ)が、小学校区毎に一体的又は連携して実施される総合的な放課後対策事業(放課後子ども総合プラン)を推進するとともに、「放課後子ども総合プラン」に関わるコーディネーターや協働活動支援員、協働活動サポーター、児童クラブ指導員等の資質向上、情報交換・情報共有を推進 【放課後子ども総合プラン推進委員会開催:1回、合同研修会の開催 4回】		
3	放課後等体験・学習支援事業(放課後子ども教室、地域未来塾に対する補助金)	補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組みを推進する市町村の取組を支援(放課後子ども教室) ・全ての小中学生を対象に、地域コーディネーターが核となって、退職教員・地域住民・学習塾講師など地域住民の協力による原則無料の学習支援を実施する市町村を支援。(地域未来塾) 【放課後子ども教室 補助想定件数35件、補助総額 14,398千円、地域未来塾 補助想定件数21件、補助総額4,216千円】		

細事業 No.	細事業名	R2年度当初予算	R3年度当初予算	R4年度当初予算	
2	生涯学習振興費	1,376 千円	1,080 千円	要求 1,067 予算案 1,067 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	社会教育委員会議、生涯学習審議会の開催	直接	県内の社会教育・生涯学習の推進状況を把握し、県事業の評価・検証を実施するとともに、県の社会教育・生涯学習振興に関する意見交換、意見聴取を行う。 【社会教育委員会議開催 1回、生涯学習審議会開催 2回】		
2	PTA指導者研修事業	直接	PTA指導者を対象に、社会教育団体としてのPTA活動のあり方を研修し、その資質の向上並びにPTA活動の振興を図る。 【研修会開催 義務8回、高校5回】		
3	公民館活動アワード・フォーラム事業	直接	地域づくりの取り組みにつながる公民館の学びの活動成果を、学びと自治の観点から評価、顕彰することにより、活動・事業や地域そのものが持つ価値の見える化、事例の他地域への広がり期待し、公民館活動の一層の活性化を支える。 【アワード・フォーラム開催 1回】		

事業番号 15 08 01 **事業改善シート (令和4年度実施事業分)** 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	社会教育振興事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課
-----	-----------	----	----------	-----	-----------

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
3	生涯学習総務費	4,819 千円	4,416 千円	要求 予算案	4,266 6,606 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)
1	公民館運営事業支援委託	委託	県内公民館関係者の力量向上、公民館の活性化及び組織と活動の強化のための事業を長野県公民館運営協議会に委託